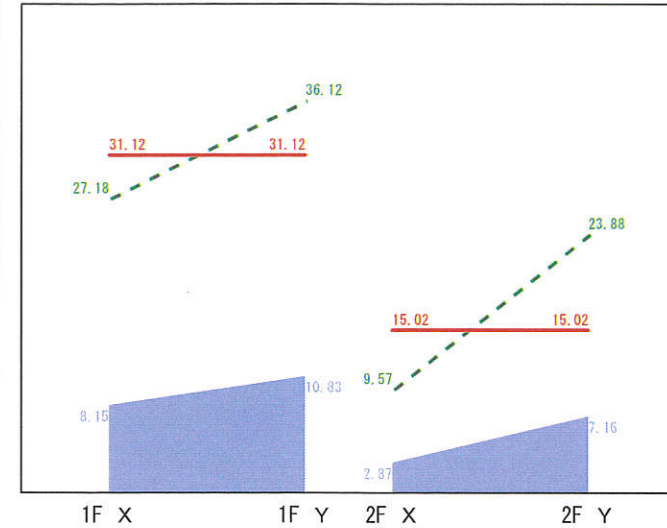


総合評価

あなたの家の強さ(保有・必要耐力)

単位: kN
P

必要耐力 ——— 強さ - - - - 保有耐力



◆建物概要

建物名称	様邸		
建築地	東京都中央区	建物階数	2
備考		診断の方法	方法 1
構法	在来軸組構法	低減係数 E	偏心率
1階構造種別	木造	診断者	
外壁材種	トタン	竣工年月	1958年1月(昭和33年)
外壁材耐力	0.0(kN/m)	築年数	築10年以上
基礎仕様	無筋コンクリート	建物重量	軽い
柱頭柱脚接合部	Ⅲ,Ⅳほぞ差し、釘打ち、かすがい等	混構造割増係数	1.0
必要耐力計算法	精算法(各階の床面積比を考慮した方法)	積雪	0.0
床仕様	Ⅲ 火打ちなし	地域係数 Z	1.0
床面積	2階	40.58㎡ (12.27坪)	形状割増 短辺の長さ
	1階	47.15㎡ (14.26坪)	
		2階	6m以上
		1階	6m以上

■上部構造の評価

階	方向	強さ P (kN)	配置 E	劣化度 D	保有耐力 Pd=PxExD (kN)	必要耐力 Qr (kN)	評点 Pd/Qr	判定
2F	X	9.57	0.30	1.00	2.87	15.02	0.19	倒壊する可能性が高い ×
	Y	23.88	0.30	1.00	7.16	15.02	0.47	倒壊する可能性が高い ×
1F	X	27.18	0.30	1.00	8.15	31.12	0.26	倒壊する可能性が高い ×
	Y	36.12	0.30	1.00	10.83	31.12	0.34	倒壊する可能性が高い ×

総合評価

上部構造評点のうち最低の値	評点	判定
0.19	1.5以上	◎ 倒壊しない
	1.0以上~1.5未満	○ 一応倒壊しない
	0.7以上~1.0未満	△ 倒壊する可能性がある
	0.7未満	× 倒壊する可能性が高い

注意事項: 地盤・基礎

地盤・地形・基礎	対策	注意事項
地盤:普通		
地形:平坦		
基礎:無筋コンクリート	ひび割れが生じている	

様邸

診断書作成日時

Ver. 3.1.4

物件コード: 100726

現状

0.19

本書は、国土交通省住宅局建築指導課監修、(財)日本建築防災協会発行の「木造住宅の耐震診断と補強方法」の一般診断法に基づき結果を出力しています。本書の診断結果に問題が無くても、地震による被害を受けないことを保証するものではありません。

(財)日本建築防災協会 木耐博士S P評価4-W